



地域のたくさんのご協力で、「木のわっか」が完成しました。「ムリせず一緒にがんばりましょう」「毎日お疲れ様です!! 赤ちゃんはママのことが大好きですよ」「お母さんもハーフバースデイおめでとうございます。忙しく幸せな日々を楽しんでください」など、製作に携わってくれた皆さんからも優しいメッセージをたくさんいただきました。

雄武町には、お子さんやそのご家族を見守ってくれている人がいます。子育てに心細さを感じたら、「木のわっか」とこれらのメッセージを思い出してください。

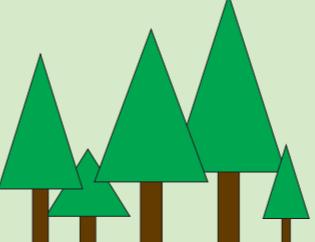
『ぶちさぽ』や『子育て支援センター』にお気軽にご相談ください。

## umu ハーフバースデイプレゼント

雄武町では、新たに生まれた赤ちゃんとそのご家族を対象に、「ハーフバースデイ祝品贈呈事業」として、町木であるトドマツを使用した「木のわっか」をプレゼントしています。

ハーフバースデイとされる生後6か月頃は感覚の成長が著しく、五感に働きかける木はおもちゃとして最適な自然素材です。

製作には地域のさまざまな人が携わり、一つひとつ丁寧に手作りしました。たくさん的人が、赤ちゃんの誕生を喜び、その成長やご家族の子育てを見守り応援しています。



トドマツ (マツ科モミ属)

1年中緑の葉をつけ、日陰にも強く、寒さの厳しい北海道で力強く大きく育ちます。

建築材料のほか、パルプや家具、ウッドチップ、割り箸、エッセンシャルオイルなど多様な姿で活躍しています。「トドマツ=柏松」の字は、年を追うごとに葉が一段ずつ積みあがっていく様子を表したものだそうです。